



HP QR

南千住 レポート

まちづくり・
くらしの情報を
とどけます

相馬ゆうこ事務所
荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室(荒川区役所内)

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

学校建替え～統廃合ふくめ慎重な検討が必要

区教育委員会は区立学校の建替え計画について、11月に予定していた素案の作成を来年8月に、計画策定も同3月→11月に延期するとしました。

7月に町会・PTA、9月に保護者への説明会が行なわれましたが、建替え計画には小学校の統廃合や小中一貫校への変更が含まれ、子どもや保護者的心配、地域生活への影響も大きく、拙速でじゅうぶんな検討が行えないと多くの声が挙がり、区もスケジュールの見直しを迫られたものです。



【今後の新たなスケジュール】

2025年 10月	地域説明会、総合教育会議
～26年 6月	などを開催
8月	文教・子育て支援委員会に 素案を報告
9月	パブリックコメント
11月	建替え計画策定

※2028年以降の予定は変更なし

瑞光小3つの校舎
に通う学年も

瑞光小と六瑞小の建
替え・統合では、203
1年の入学児童は現校
舎→代替え校舎（汐
入東）→新校舎の3
か所に通うことにな

建替え計画のこれまでの経過

↓
予定

2017年	「公共施設等総合管理計画」を策定
2020年	「教育施設長寿命化計画」を策定
2022年	建替えの事例収集や調査等を実施
～23年	
2024年 3月	学校施設建替え計画策定支援を委託 →(株)日総建
12月～	児童生徒や教職員の意見把握
4日	文教・子育て支援委員会に中間報告
2025年 6月 4日	庁議で報告
7月 1日	委員会に中間報告（2回目）
8日	区ホームページで公表
～	PTAや町会へ説明会
9月	保護者へ説明会
10月 17日	委員会に経過報告
11月	素案作成
12月	パブリックコメント
2026年 2月	建替え計画案を作成
3月	建替え計画を策定
2028年	第六日暮里小の新校舎（小中一貫校）の構想・設計（～30年）
2029年	瑞光小の新校舎の構想・設計（～31年）
2030年	汐入東小を閉校
2031年	第六瑞光小を閉校 建替え工事開始（第六日暮里小）
：	

入学日 瑞光小児童 六瑞小児童

2025・4	瑞光小	六瑞小	【瑞光小 と統合】		
2026・4					
2027・4					
2028・4					
2029・4					
2030・4					
2031・4					
2032・4	汐入東				
2033・4					
2034・4					
2035・4					
2036・4					
2037・4	新校舎				

ではなく、区民の声を真摯に聴いて必要な見直しも求められています。



(右に続く→)

子どもの学びと生活の場、地域の拠点、災害時避難も

学校現場や地域
住民の声を

新たに60~80年使う学校施設は、これまで以上に子どもたちの学習と快適な場所になり、地域の



【学校施設建替え計画策定支援委託】

落札者：(株)日総建

落札額：4400万円

委託期間：2024年4月～26年3月

業務内容：(1)学校施設建替え計画策定支援
(2)プールの効率的な配置に

関する調査検討業務

(3)共通業務

拠点と防災避難所としてよりよい構造が求められます。

区は具体的な「建替え方法などロードマップ策定支援」「プールの効率的な配置に関する調査検討」などについて4400万円で建築設計の(株)日総建に業務委託。2年間アドバイスを受けるようですが、区民や地域のみなさんの声こそ聴く時間と場を設定してほしい。

建替えに

区の「教育施設長寿命化計画」(2020年)では、建替えの総経費を35年間で約623億円、各年度平均30億円程度と試算。その後も年とともに総経費は増加する予測です。しかし、国からの補助は学校の新設や改築・増築に対するもののみで、老朽化による建替えにはありません。経費負担に国・都の補助はなく自治体任せになっており、23区は積立金の取り崩しと起債(借金)で確保する状況です。



いま円安と開発優先によって物価高、不動産価格も高騰し、国民は大変ですが、国は法人税収増、都も固定資産税・都市計画税など税収増加です。この収入を大規模開発や軍事費ではなく学校建替えや学校給食無償化の予算に振り向けてほしい。国は、財政的効率性から統廃合や小中一貫校などを推奨していますが、本来子どもたちのよりよい教育環境や必ず発生する学校建替えのための計画的な財政支援が必要なはずです。荒川区からも声をあげていきたい。

説明会に400名超、区民から疑問も

9月の保護者説明会は、統廃合と小中一貫校の影響を受け



る5校で実施し計409名が参加、様々な意見が出されました。もっと未来に役立つやり方はないのか、保護者をはじめ区民から疑問や不安の声が挙がっています。必要な情報を明らかにしてもっともっとみんなで考えたい。

9/11	汐入小	73名
9/12	汐入東小	89名
9/16	第六日暮里小	51名
9/17	第六瑞光小	74名
9/18	瑞光小	122名
計		409名

〈法律・生活相談〉 11月の定例法律相談日は 13日(木)です

ご要望やご相談などは隨時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は毎月第2木曜18時から。平日の昼間に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

防犯カメラの実証実験…AIで「顔識別」も？

区の今年度予算の重点事業として挙げられた「防犯カメラのネットワーク化」の実証実験が、12月から開始に。区は「顔を検知するAI機能」の活用も提案していますが、多方面から懸念の声も。

**ネットワーク化で
職員の負担を軽減** 「ネットワーク化」は、新設するバッテリー搭載のカメラ31台、顔検知機能のカメラ33台、

計64台の映像をクラウド



に一括保管、専用端末で管理します。警察から防犯カメラの映像の照会があった際、これまで担当職員がカメラ設置場所まで行き映像データのSDカードを取り出していましたが、ネットワーク化により専用端末からすぐに確認可能に。照会に要する職員の業務時間を年400時間程度、短縮できるそうです。



バッテリー搭載のカメラ	AI顔検知機能のカメラ
災害時に停電が起きても使えるよう、72時間分のバッテリーを搭載したカメラ	行方不明の子どもの搜索などに顔検知機能を活用するためのカメラ
区内の主要道路に設置	日暮里駅～西日暮里駅周辺に設置

**防犯カメラで
「顔識別」** さらにネットワーク化にあわせて「行方不明の児童



の搜索など、緊急事案発生時に早期の解決を図る」た

め、AI顔検知機能のカメラを新設。警察からの求めがあつた場合に、見つけたい人物の顔を写真などでAIに

登録し、映像から同じ顔を見つける「顔識別(※)」を行います。他区では防犯カメラで不審な行動や火事の煙の検知にAIを導入していますが、人の「顔」の検知は23区で初めて。

自治体の活用は 2020年には渋谷区が住民票の交付

「慎重かつ丁寧」に手続きにおいて、LINEで送った写真の「顔認証」で本人確認を可能としたものの、総務省から法令違反を指摘され中止になった事例も。今回は「顔識別」ですが、自治体によるこうしたシステム使用について、国の個人情報保護委員会も「運用次第では、受忍限度を超える個人のプライバシー侵害等を生じさせるリスクをはらむ」「慎重かつ丁寧な対応が必要」としています。

個人情報保護 ネットワーク化とカメラ新設の二の次にさせない

経費は約1.9億円で、半分を国が補助。毎年の運用経費は1200万円の見込み。区は実証運用を通じてエリア拡大や活用目的についても拡大を検討する、としていますが、利用目的や運用基準を明確に示し、犯罪抑止と個人情報保護をどう両立させていくか、十分な検討が必要です。

※AIの機能のちがい

「顔識別」…映像に移っている人物の顔と、データベースに登録された顔を照合し、特定の個人を見つけ出す
「顔認証」…顔識別によって見つけ出した個人の顔を、登録された人物（本人）であると確認すること。入退館システムなど可否の判断を行う場合に使用

【区内の防犯カメラ台数】

場所	設置者	台数
道路、駅周辺	(生活安全課)	191
通学路	(教育委員会)	182
公園など	(土木管理課)	197
その他	(各町会)	519
	計	1,089



「一方通行を車が逆走…危なくて困っています」



ご意見いただきました。

「千住大橋のたもとから天王公園へと抜ける道ですが、一方通行なのに反対側から間違って入ってくる車が多く、危なくて困っています。どうやら一方通行の出口にある標識の向きが分かりにくく、本来の一方通行道路ではなく脇の道が一方通行などと勘違いする運転手が多いよう。標識の位置を変えて分かりやすくできないでしょうか」とのこと。



道路標識は本来警察の管理ですが、生活安全課に相談したところ、警察と話をして標識の向きが見直されました。周辺の状況により標識そのものの移動はすぐに行わず、当面様子をみたいとのこと。あわせて、見づらくなっていた通学路の標識は管理者である区の担当課が移動し、ちょっとすっきり。

車の通り抜けや自転車、歩行者も多い道で、公園や学童クラブも近くにあります。できるところから、安全対策をすすめたい。



減っていく昭和の街並み

美容室、お鮓屋さん、「珠算学校」だった建物が…。人々の暮らしと共にあったお店がどんどん消えています。みなさん覚えていらっしゃいますか。

ご意見・ご質問頂きました ○ 「母が先月骨折して、もう少しで退院ですが、要介護2で手すりや段差解消などできるだけ、家で暮らせるようにと改修しています。限度額20万円で一割2万円負担ですが、事業者の方も材料費などの値上がりで、実費負担ができるかも?とのこと、こういうところも物価に見合って限度額を引き上げられないのでしょうか」とご意見いただきました。本当にそうだと思います。みなさんの日々の暮らしの大変さを伺いながら、できるところから改善、声をあげていきたい。

